

## 【関東ブロック 神奈川県】

### 川崎市(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
6月1日～15日	「核兵器廃絶平和都市宣言」懸垂幕の掲出	各種広報	「核兵器廃絶平和都市宣言」の趣旨を市民に周知するため、宣言公布日(6月8日)の前後で区役所等に懸垂幕を設置	川崎市	76千円	市民	市民文化局人権・男女共同参画室
6月17日～7月17日	ミニ企画展(第1回)	展示・上映	シリーズ「へいわのためのリテラシー」の第1回 高校生や大学生が考えたパネル展示及びシンポジウム	川崎市	174千円	人	市民文化局平和館
7月29日～9月3日	原爆展・特別展 「ヒロシマの原爆」	展示・上映	川崎市平和館屋内広場に広島原爆写真パネル及び被災資料並びに川崎市平和館所蔵品の展示	川崎市	724千円	6,143人	市民文化局平和館
8月6日、9日	原爆の日の黙とう	黙祷・サイレン・打鐘	広島市、長崎市からの依頼に基づき、市民、事業者、市職員に対して原爆が投下された8月6日、9日に黙とう及び打鐘への協力を依頼	川崎市	19千円	市民、事業者、市職員	市民文化局人権・男女共同参画室
8月5日	平和を語る市民のつどい	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	市内在住の戦争体験者及び日本非核宣言自治体協議会からの派遣講師による講演並びにミニコンサートの実施	主催：川崎市 共催：川崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会(横浜地方法務局川崎支局、川崎人権擁護委員協議会、川崎市)	1,110千円	約200人	市民文化局人権・男女共同参画室
11月11日～12月10日	企画展	展示・上映	川崎市平和館屋内広場に様々な平和を壊す要素を視覚で感じる写真と鉄の造形の展示と講演会	川崎市	1,129千円	人	市民文化局平和館
12月16日～1月28日	ミニ企画展(第2回)	展示・上映	シリーズ「へいわのためのリテラシー」の第2回 中学生から大学生までが考えるパネル展示及びシンポジウム	川崎市	287千円	人	市民文化局平和館
12月18日～3月8日	かわさき巡回平和展	展示・上映	川崎空襲及び広島、長崎の原爆被災パネル展を川崎市全区(7区)で巡回展示	川崎市	400千円	人	市民文化局平和館
2月3日～3月4日	ミニ企画展(第3回)	募集・コンクール	シリーズ「へいわのためのリテラシー」の第3回 テーマに沿ったHip Hopの歌詞や詩を募集し、川崎市平和館屋内広場で展示・放映	川崎市	177千円 (予算額)	人	市民文化局平和館
3月10日～5月6日	川崎大空襲記録展	展示・上映	川崎市平和館屋内広場に空襲の被災写真パネルや現物資料等を展示。3月10日に空襲体験談、平和学習の発表イベント開催	川崎市	600千円 (予算額)	人	市民文化局平和館

【関東ブロック 神奈川県】

鎌倉市(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月3日	憲法記念日のつどい	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	平和について広い観点からの取り組みを市民の皆さんに知っていただくための機会とし、公演、映画上映、演奏などを実施。	鎌倉市	146千円	121人	文化人権推進課
6月21日～11月2日	出前講話“平和”	平和学習・講座・研修	主に市内の小・中学校に赴き、子供達に戦争体験や国際協力・平和構築活動の話を通じて、平和について考えてもらう事業。	鎌倉市	273千円	2,510人	文化人権推進課
8月1日～8月7日	平和を考えるパネル展	展示・上映	写真パネルなどにより、平和の大切さを訴える。	鎌倉市	25千円	7人	文化人権推進課
12月9日～12月9日	平和のつどい	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	平和について広い観点からの取り組みを市民の皆さんに知っていただくための機会とし、公演、映画上映、演奏などを実施。	鎌倉市	405千円	225人	文化人権推進課
1月24日	戦争体験証言記録作成	その他	戦争体験者の証言を収集し、記録を作成する。	鎌倉市	130千円	8人	文化人権推進課

【関東ブロック 神奈川県】

藤沢市(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月15日～8月18日	親子記者・広島派遣事業	戦争被害地(広島・長崎など)派遣	8月5日～7日の期間、小学4～6年生とその保護者6組を親子記者として広島へ派遣した。記念式典への参列、被爆史跡めぐり等の取材活動を行い、報告会で発表する他、新聞にまとめて発行する。	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	929千円	参加人数：親子6組12人 応募人数：親子17組34人 対象者：小学4～6年生と その保護者 引率職員：2名	企画政策部 人権男女共同平和課
7月15日～8月18日	平和学習・長崎派遣事業	戦争被害地(広島・長崎など)派遣	2回の事前学習の後、8月7日～10日の期間に小学5年生～高校生40名を長崎に派遣した。平和案内人による史跡見学やピースフォーラムへの参加、祈念式典への参加などの学習成果をまとめ、報告会で発表する他、冊子として発行する。	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	6,323千円	参加人数：40人 応募人数：55人 対象者：小学4年生～高校生 引率職員：3人(その他実行 委員3人、教員2人、看護師 1人)	企画政策部 人権男女共同平和課
8月6日 8月9日 8月15日	黙祷	黙祷・サイレン・打鐘	8月6日 午前8時15分 8月9日 午前11時2分 8月15日 正午 1分間の黙祷の実施を市内防災無線にて放送	藤沢市			企画政策部 人権男女共同平和課
8月23日～29日	平和展	展示・上映	市民から募った平和をテーマにした川柳・俳句・五行歌・絵手紙などと、広島派遣のまとめ、被爆体験講話会の感想文、ミニミニ原爆展のパネルなどを展示する。	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	10千円	約2,000人	企画政策部 人権男女共同平和課
8月～12月	地域平和推進事業	平和学習・講座・研修	市内各地区で平和に関する講演や映画上映、長崎派遣の児童生徒の発表などを行う。	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	225千円	123人	企画政策部 人権男女共同平和課
9月30日 10月13日	ピースリングバスツアー	戦争遺跡めぐり	広報などで参加者を募り、平和に関する史跡や、資料館などを見学する。	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	260千円	参加人数：42人 応募者数58人 対象者：市内在住・在勤・在学 引率職員：4人・実行委員6人	企画政策部 人権男女共同平和課
9月23日	藤沢市民まつり	各種広報	平和クイズの実施 藤沢市平和の輪をひろげる実行委員会の活動紹介	藤沢市 藤沢市平和の輪をひろげる 実行委員会	30千円	309人	企画政策部 人権男女共同平和課
10月19日、20日	被爆体験講話会	体験講話会・交流会	市内12の小中学校で、長崎市からお呼びした語り部から被爆体験を聞く。	藤沢市 藤沢市平和の輪をひろげる 実行委員会	344千円	2,491人	企画政策部 人権男女共同平和課
2月10日	被爆樹木二世植樹式	被爆樹木・平和の灯	広島の被爆樹木アオギリを庁舎敷地内へ植樹する。	藤沢市	438千円	市長、市議会議員、平和実行 委員、市内被爆者代表、児童 等10人出席	企画政策部 人権男女共同平和課
2月10日	第2回平和の輪をひろげるつどい	展示・上映	平和学習派遣者の発表・映画上映	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	350千円	100人(見込み)	企画政策部 人権男女共同平和課
3月	年間活動報告冊子の作成	各種広報	年間の活動報告を冊子にまとめ、発行する	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	430千円		企画政策部 人権男女共同平和課
6月、11月	3市交流会	体験講話会・交流会	年に2回、鎌倉・茅ヶ崎・藤沢の近隣3市の平和事業実行委員の情報交換を行い、相互の事業の充実を図るもの。	藤沢市 藤沢市平和の輪を ひろげる実行委員会	10千円	参加者16人 職員9人 (延べ)	企画政策部 人権男女共同平和課
通年	平和行進等へのメッセージ対応	リレー・行進	平和活動団体に対しメッセージ対応、来庁等に関する対応	藤沢市			企画政策部 人権男女共同平和課
10月20日	戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念する式典の実施	藤沢市	555千円	遺族、市民及び各界有志など 約215人	福祉健康部 福祉医療給付課

【関東ブロック 神奈川県】

逗子市(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月16日～8月18日	逗子市ピースメッセンジャー派遣事業	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	市内在住の中学2年生20名を長崎に派遣し、長崎原爆資料館、平和公園の見学、被爆体験者の講話、長崎市長への平和メッセージ手交などを通して、戦争の恐ろしさと平和の尊さについて考え、ピースメッセンジャーとして伝えてもらう。	逗子市	2,011千円	対象者 市内在住中学2年生 20人 引率職員2人	市民協働課
8月20日～8月28日	2017ずし平和デー	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	市民団体を中心となって開催する「ずし平和デー」を共催し、市民主催企画として、講演会、コンサート、展示等を実施。	逗子市 ずし平和デー実行委員会	102千円	入場者数 1,909人	市民協働課
8月24日～8月28日	原爆と人間展	展示・上映	「2017ずし平和デー」において、逗子市被爆者の会との共催で「原爆と人間展」を開催。逗子市被爆者の会、神奈川県原爆被災者の会が所蔵する写真パネル等を展示。	逗子市 逗子市被爆者の会	千円	1,002人	市民協働課
8月	広報ずし掲載	各種広報	2017年8月号「2017ずし平和デー巻末特集」	逗子市	千円	人	市民協働課
月 日～ 月 日	市平和事業ホームページ	各種広報	本市の非核平和推進事業に関する情報発信	逗子市	千円	人	市民協働課
月 日～ 月 日	逗子市ピースメッセンジャーフェイスブックページ	各種広報	逗子市ピースメッセンジャー活動に関する情報発信	逗子市	千円	人	市民協働課
月 日～ 月 日	平和行進等来市対応	リレー・行進	来市する平和行進等に対し、市長がメッセージを読み上げ、代表者に手交する。	逗子市	千円	人	市民協働課
月 日～ 月 日	逗子市被爆者の会への補助金交付	その他	非核平和推進活動等に対する補助金	逗子市	400千円	人	市民協働課

【関東ブロック 神奈川県】

秦野市(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月15日～7月31日	千羽鶴の募集・展示	折り鶴	市民に向けて千羽鶴の募集を行い、集まった千羽鶴を市役所ホールに1週間展示。その後、親子ひろしま訪問団及び中学生ながさき訪問団の手により広島平和記念公園の「原爆の子の像」、長崎原爆資料館それぞれに捧げた。	秦野市	4千円	15組の個人・団体	市民活動支援課
8月5日～7日	親子ひろしま訪問団	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	原爆被災地である広島市を公募で集まった親子が訪問し、平和記念式典への参列、平和関連施設の見学、被爆体験談の聴講を通じて、戦争のおろかさや平和の尊さを学ぶ。	秦野市	246千円	親子5組10名	市民活動支援課
8月8日～10日	中学生ながさき訪問団	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	原爆被災地である長崎市を市内公立中学校9校の生徒1名ずつが訪問し、青少年ピースフォーラムへの参加、平和祈念式典への参列、被爆体験講話の聴講を通じて、戦争のおろかさや平和の尊さを学ぶ。	秦野市	926千円	9人	市民活動支援課
8月12日	はだの平和の日のつどい	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	親子ひろしま訪問団及び中学生ながさき訪問団が、被爆地で肌を通じて感じてきたことや学んできたことを、市民へ向け報告。 また、市長等をゲストスピーカーとした「平和を考えるパネルディスカッション」を開催。	秦野市、 ピースキャンドルナイト実行委員会	(ピースキャンドルナイトに含む)	100人	市民活動支援課
8月12日	ピースキャンドルナイト平和行進	リレー・行進	秦野市平和祈念公園を出発地とし、広島の平和記念公園から持ち帰った「平和の灯」を平和行進を行いながらピースキャンドルナイトメイン会場へ運ぶ。	秦野市、 ピースキャンドルナイト実行委員会	(ピースキャンドルナイトに含む)	100人	市民活動支援課
8月12日	ピースキャンドルナイト	被爆樹木・平和の灯	キャンドルの種火に広島の平和記念公園から持ち帰った「平和の灯」を使用し、市民手作りのペットボトルキャンドルに平和の灯をともし、市民の平和への思いを新たに提供する。	秦野市、 ピースキャンドルナイト実行委員会	500千円	1,300人	市民活動支援課
8月12日	平和の日のつどいコンサート	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	ピースキャンドルナイトによって光に包まれた会場で平和の日つどいコンサートを開催し、会場はキャンドルの光とコンサートの音に包まれ、平和への思いを寄せてもらう。	秦野市、 ピースキャンドルナイト実行委員会	(ピースキャンドルナイトに含む)	200人	市民活動支援課
8月12日	平和パネル展（第40回平和を考えるフォーラム）	展示・上映	広島・長崎原爆被害パネル 戦争体験のしゃべり場 原爆をテーマにした作品上映 劣化ウラン弾被害パネル 放射能・原子力に関するパネル	秦野市、 はだの・平和都市宣言に どう会	40千円	407人	市民活動支援課
2月17日	映画上映会（第41回平和を考えるフォーラム）	展示・上映	ドキュメンタリー映画「～積極的平和国家のつくり方～コスタリカの奇跡」上映会	秦野市、 はだの・平和都市宣言に どう会	180千円	人	市民活動支援課

【関東ブロック 神奈川県】

平塚市(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月17日～3月19日	原爆被爆体験をさく会 平塚空襲の体験をさく会	平和学習・講座・研修	平塚空襲や原爆被爆の体験を伝え、平和の尊さ等を認識してもらう。	平塚市	35千円	572人	総務部行政総務課
7月10日～ 7月21日	平和普及展	展示・上映	本館多目的ホールで平塚空襲に関する写真や焼夷弾等の展示	平塚市	0千円	来場者数、未確認のため 不明	総務部行政総務課
7月16日 11月11日・12日 3月上旬予定	市民キャンペーン	その他	多くの市民が集まるところへ出向き、市民の協力を得ながら、市民の手から市民の手へと平和の尊さ、大切さを伝えるところに、平和モニュメントの普及を図る。	平塚市	108千円	来場者数、未確認のため 不明	総務部行政総務課
7月31日～ 8月10日	原爆と人間展	展示・上映	核兵器廃絶への取り組みの一環として、被爆者が描いた絵や焼け焦げた掛け学生服等を展示する。	平塚市	0千円	来場者数、未確認のため 不明	総務部行政総務課
8月5日～ 8月7日	市民広島派遣	戦争被害地（広島・長崎 など）派遣	被爆体験者の講演や平和施設の見学、平和記念式典及び灯ろう流しへの参加を通して平和の尊さ、大切さを体験してもらい、伝えていくため、市民の協力を得て広島市へ派遣する。	平塚市	665千円	参加人数20人 職員2人	総務部行政総務課
8月13日	市民平和の夕べ	その他	一人でも多くの市民の参加のもとに、市民の協力を得ながら、平和の普及と啓発を図るため、平塚市総合公園の大池周辺を会場として平和灯ろう流し等を行う。	平塚市	974千円	約1,000人	総務部行政総務課
12月18日～ 12月27日	核兵器廃絶平和都市宣言普及パネル展	展示・上映	原子爆弾投下直後の被災状況やその後の被害を伝えることで、核兵器の廃絶を訴える。	平塚市	0千円	来場者数、確認していないため 不明	総務部行政総務課
通年	平和行進等への対応	リレー・行進	平和行進等の実施団体に対し、市長メッセージの読み上げ等を行う。	平塚市	16千円	約400人	総務部行政総務課

【関東ブロック 神奈川県】

大和市(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月5日～8月7日	ヒロシマ平和学習派遣	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	市内小中学生6名で構成する訪問団を被爆地へ派遣し、式典参加や平和学習を行う	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	992千円	参加人数12名 応募人数6名 対象者：小学生3名中学生3名 引率職員、教員6名	国際・男女共同参画課
8月16日～8月31日	平和をみつめるパネル展	展示・上映	「サダコと折り鶴」パネル展示 「満蒙開拓団の歴史」パネル展示	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	8千円	来庁者	国際・男女共同参画課
4月1日～3月31日	平和標語横断幕設置	展示・上映	標語「思いやる 心で結ぶ 世界の平和」	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	上記に含む	来庁者	国際・男女共同参画課
8月27日～8月27日	平和映画「山本慈昭 望郷の鐘 満蒙開拓団の落日」上映	展示・上映	ヒロシマ平和学習派遣報告会及び平和映画の上映	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	435千円	351人	国際・男女共同参画課
8月27日～8月27日	平和映画「山本慈昭 望郷の鐘 満蒙開拓団の落日」上映	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	山田火砂子映画監督講演会	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	上記に含む	上記に含む	国際・男女共同参画課
9月10日～9月10日	平和を見つめる旅2017 ピースリングバスツアー	平和学習・講座・研修	満蒙開拓平和記念館の見学	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	203千円	参加者48名 引率6名	国際・男女共同参画課
10月29日～10月29日	戦争体験を聞く会	体験講話会・交流会	ヒロシマ平和学習派遣報告会及び語り部による戦争体験講話 すいとんづくり・試食会	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	76千円	66人	国際・男女共同参画課
4月1日～3月31日	語り部を学校に派遣する事業	体験講話会・交流会	市内小中学校に語り部派遣を行う	大和市・大和市平和都市推進事業実行委員会	上記に含む	小学校5校 中学校2校	国際・男女共同参画課

## 【関東ブロック 神奈川県】

### 大磯町(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月～8月	原子爆弾被爆者見舞金交付	その他	町内在住の被爆者に見舞金を交付した	大磯町	90千円	15人	総務課
7月～9月		各種広報	町広報に、ポスター展開催、被爆者見舞金の交付、原爆供養塔納骨名簿公開の記事を掲載した	大磯町	0千円	不明	総務課
8月4日～8月17日	原爆から平和を考えるポスター展	展示・上映	本庁舎1階ロビーと図書館の展示コーナーにおいて、広島・長崎の原爆被害や核兵器のポスターパネル及び戦争に關係する物品の展示を行った	大磯町	0千円	不明	総務課
11月10日・11月21日	平和講話	体験講話会・交流会	町立小学校の6年生を対象として、被爆を体験された方の講話を実施	大磯町	20千円	276人	総務課

### 湯河原町(神奈川県)

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月19日	核兵器廃絶2017年国民平和大行進	リレー・行進	平和活動団体に対する町長メッセージの読み上げ及び、賛同金の手渡し、参加者の休憩所の開設等	原水爆禁止西さがみ地区協議会	0千円	参加者約100人 対応職員 8人	地域政策課
(5月22日) ※町長メッセージ送付日	2017神奈川ピースサイクル	リレー・行進	平和活動団体に対し町長メッセージと賛同金を送るなどの対応	ピースサイクル神奈川ネットワーク	0千円	— 人	地域政策課
(6月23日) ※町長メッセージ送付日	原水爆禁止2017年世界大会	戦争被害地(広島・長崎など)派遣	大会に派遣される西さがみ代表団を支援するための協賛金と町長メッセージを送るなどの対応	原水爆禁止世界大会実行委員会	0千円	— 人	地域政策課
8月16～18日	2017年原爆パネル展	展示・上映	本庁舎住民ホールにおいて、広島・長崎の原爆被害や核兵器に關係するパネルの展示を行った	原水爆禁止西さがみ地区協議会	0千円	協議会員 3人 対応職員 2人	地域政策課
8月6日、8月9日、8月15日	町内全域での黙祷	黙祷・サイレン・打鐘	原爆投下の日、終戦記念日に防災無線で黙祷の呼びかけ	湯河原町	0千円	— 人	社会福祉課